

横商事発第476号
令和7年4月9日

横浜市 長
山中竹春様

横浜商工会議所
会頭 上野 孝

GREEN×EXPO 協力推進委員会
委員長 原田 一之

GREEN×EXPO 2027開催に向けた要望

「GREEN×EXPO 2027」は、1985年に開催された「つくば科学万博」以来、東日本では42年ぶり、1都3県では初めての万博となります。テーマには“幸せを創る明日の風景”を掲げ、サステナブルな社会の実現に向けた取り組みを加速させる国家プロジェクトとして開催されます。有料来場者は、国内外から1,000万人を目標にしており、その経済波及効果は、開催に伴う新規需要も含めて7,310億円に上ると試算され、首都圏全体に大きな経済的・社会的効果を広範囲にもたらすものと期待されております。

こうした中、現在、横浜市におかれましては、2年後の開幕に向けて着々と準備を進められておりますが、「GREEN×EXPO 2027」の開催成功の鍵は、EXPOコンテンツの魅力はもとより、横浜をはじめ全国各地における機運醸成、郊外部と都心部との回遊性向上による横浜全域の賑わいの創出、SDGsの達成や脱炭素社会の実現に向けた中小企業の取り組み促進などが重要であり、行政、公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会（以下：博覧会協会）、経済界が連携して一体となって取り組むことが何よりも肝要であります。

つきましては、「GREEN×EXPO 2027」の開催成功に向けて、以下のとおり要望いたしますので、横浜市の格別なご高配を賜りますようお願い申し上げます。

1. 機運醸成について

GREEN×EXPO 2027の成功に向けた第一歩は、国民の認知度向上にあります。特に開催地の横浜市をはじめ神奈川県については、国内外からの来街者を受け入れる重要な役割を担う地域であり、神奈川県民・横浜市民へのさらなるGREEN×EXPO 2027の認知度向上が優先課題であります。

つきましては、さらなる認知度向上に向け、以下について積極的に取り組んでいただきたい。

- (1) 博覧会協会内に幅広い分野の団体等で構成する機運醸成に係る組織の設置等による計画的かつ効果的なプロモーションの積極的な展開
- (2) 当商工会議所が制作・配布する「カウントダウンボード」、「ポスター」など視覚的に訴求力のある機運醸成ツールへの協力・支援

2. 都心部の賑わいの創出と回遊性の向上について

GREEN×EXPO 2027を成功に導くためには、会場と横浜都心臨海部との交通利便性の確保及び回遊性の向上を図り、かつ横浜都心部においては、これまで以上に魅力ある賑わいを創出させていくことが極めて重要であります。

つきましては、開催効果がより市内全域に波及するよう、以下について積極的に取り組んでいただきたい。

- (1) 会期中における横浜都心部での多様な誘客賑わいイベントへの支援・拡充
 - ガーデンネックレス横浜、夜の横浜イルミネーション事業及びナイトフラワーズなど各種大規模集客イベントへの支援・拡充
 - 観光資源の再発見とデジタルスタンプラリーの検討
- (2) 博覧会会場と横浜都心部との回遊性向上に向けた取り組み
 - 上瀬谷地区周辺の交通渋滞の解消
 - 横浜都心部から会場までの来場者輸送体制の再検討
 - パークアンドライドの効果的運用
 - 横浜都心部のホテル間、観光拠点間の回遊性の向上

3. 来場促進について

国内外からのより多くの有料来場者を呼び込むためには、前売りチケットに魅力的なインセンティブの付与や、幅広い世代がより簡便的な方法で購入できる仕組みの検討、さらには広域観光資源を活用した魅力あるコンテンツの提供が不可欠であります。

つきましては、以下について取り組みいただきたい。

- (1) 魅力的なインセンティブや幅広い世代が購入しやすいチケット販売の工夫
 - 宝くじ又は復興寄付金付きなどインセンティブを付与した前売りチケットの導入
 - 販売当初からの紙チケットの導入及び来場日予約など予約方法の簡便化
- (2) DC（デスティネーションキャンペーン）との連携による市内並びに鎌倉、箱根、三浦など広域観光資源を活用した魅力ある観光ツアー設定への支援・協力
- (3) 来場者及び博覧会運営従事者の宿泊確保・促進のための市内宿泊施設等との協力・連携

4. GREEN×EXPOを通じた企業のGX（グリーントランスフォーメーション）への取り組みの促進について

GREEN×EXPO 2027は、あらゆる主体が積極的に環境問題解決に取り組むことの重要性を共有する場であり、民間企業が持つ革新的な技術や取り組みなどを発信する絶好の機会でもあります。

GREEN×EXPO 2027が目指す持続可能な社会の実現に向けて、より多くの市内企業がGREEN×EXPO 2027を通じてGX（グリーントランスフォーメーション）に対する取り組みを加速させ、成果につながるような実効性のある具体的な方策について検討・実施いただきたい。